

# 特集 いいとこ再発見 道の駅へGo!

ドライブ中の休憩はもちろん、その土地の情報発信拠点としても大人気の道の駅。土岐市には2つの道の駅があります。皆さん行ったことがありますか？今回の特集は、市内の道の駅の取り組みや楽しみ方を紹介します。



# 陶匠の里 志野・織部

営業 9:00~18:00  
 休み 1月1日  
 場所 泉北山町2-13-1  
 TEL 55-3017

平成17年4月にオープンした道の駅「志野・織部」。国道21号に隣接し、土岐市の北の玄関口にあるこの駅は、車を走らせていると、大きな三角屋根と窯元のシンボルである煙突が目にとまります。美濃焼の販売はもちろん、テーブルコーディネートによる暮らしの提案、お菓子やレストランなど地域の名店が出店する人気の道の駅です。



季節感のある展示が魅力的です。



美濃焼を生かした暮らしを提案



## おしえて駅長! 志野・織部駅長 田中知敏さん

- Q 志野・織部の見どころは?**  
 A お客さんには、志野・織部に来的时候に新鮮な印象を持ってもらいたいと思っています。入り口正面の展示スペースも、夏は涼しげな染付けの器、冬はぬくもりのある土物といったように、季節感を大切にしています。ご家庭の食器でも、箸置きなどの小物なら衣替えの感覚で「器替え」が楽しめますよ。
- Q おみやげの人気商品は?**  
 A 食べ物では、地元のお豆腐屋さんの「味付焼あげ」が売り切れ必至の人気商品です。定番の「竹皮羊羹」も人気があります。
- Q 地元の方にメッセージを**  
 A お盆の帰省などの時は、おみやげに土岐の物を持ち帰って、他の地域の方に伝えてほしいですね。

## いいね。道の駅

- ▷友達と観光の途中に寄りました。地元の能登にも陶器がありますが、ここではコーヒーカップがお値打ちに買えて良かったです。(石川県)
- ▷出掛けの時に道の駅を利用しますが、野菜や地域の特産を見るのが楽しみです。志野・織部は初めて来ましたが、とてもきれいな所ですね。(愛知県)
- ▷家族旅行の帰り道です。高速道路の手前であったので寄りました。すごくきれいなところで、野菜や陶器、お菓子のお店など、見所がたくさんありますね。自分用の茶わんを買いましたが、たくさん種類があり迷ってしまいました。(群馬県)

# 土岐美濃焼街道 どんぶり会館

営業 9:00~18:00  
 休み 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始  
 場所 肥田町肥田286-15  
 TEL 59-5611

平成10年7月、土岐市初の道の駅としてオープンした「どんぶり会館」。外観はその名の通り「どんぶり」をモチーフにしたドーム型の屋根がユニークです。窯元直販の美濃焼がお値打ちに買えるほか、ろくろを使った作陶体験もできます。快晴の日にデッキから見渡せる御嶽山や中央アルプス、駄知バイパスにかかる稚児岩大橋が織り成す景色も見逃せません。

## いいね。道の駅

- ▷旅行の帰りに寄りました。道の駅はよく利用しますが、どんぶり会館は初めてです。今日が誕生日だったのでおみやげに花器がもらえてラッキーでした。(鈴鹿市)
- ▷地元に住んでいますが、ときどき買い物します。全国の産品が近くで買えるので便利です。今日は木曾の五平餅のタレを買いました。(駄知町)
- ▷夏休みの課題で紹介されていて、子どもにリクエストされて来ました。幅広い年の方が楽しめる所ですね。家族4人で「どんぶりソフト」を食べました。(中津川市)



ドームの屋根から柔らかな自然光が(○)



今日も全国の「すぐれもの」がいっぱい並ぶ。ちょっとした旅行気分が味わえます。

## おしえて駅長! どんぶり会館駅長 丹羽正孝さん

- Q どんぶり会館でオススメの場所はどこですか?**  
 A 窯元直売の美濃焼と陶芸教室は当然ですが、他産地の産品を紹介するコーナーもお薦めです。
- Q 「道の駅」交流コーナーはユニークな取り組みですね?**  
 A このコーナーでは、美濃焼を他地域の道の駅で販売してもらい、代わりにその地域の「すぐれもの」を土岐の人に紹介する産品交流を図っています。全国の道の駅との交流をきっかけに、現地で見つけたものが置いてあります。北は函館、南は鹿児島まで出掛けました。その土地では「当たり前」のもので、道の駅同士が交流しお互いの産品を紹介することで、地方の文化・風土に触れる機会が提供できると考えています。
- Q 地元の方にメッセージを**  
 A 愛される道の駅とは、地元の人のリピート率が高い駅です。これからも情報交流の拠点になることで、どんぶり会館に来ればいつも何かしている、新しい発見があると思ってもらいたいです。

